

メガネの正しいお取り扱い方法

メガネはあなただけの大切なもの。
ファッションにも私生活にも上手なお付き合いを！
なお、少しでもおかしいと思ったら、
すみやかに近隣の店舗までご相談ください。



誤った取り扱いをした時に
重傷など重大な結果になる
可能性があることを示してい
ます。



誤った取り扱いをした時に
傷害を負う可能性や物的損
害の発生が想定されること
を示しています。



一般的な注意が必要なこと
を示しています。

アイメガネ

<p>フレームの種類</p>	<p>● メタルフレーム フレームの主要部分が金属で作られたフレーム</p>	<p>● プラスチックフレーム フレームの主要部分がプラスチックで作られたフレーム</p>	<p>● コンビネーションフレーム フレームの主要部分がプラスチックと金属の組み合わせで作られたフレーム</p>	<p>● 縁なしフレーム (ツープイント) フロントがプラスチックや金属、またはその組み合わせで作られたフレームでリムがレンズを取り巻かないでレンズに穴をあけてネジ等でとめてあるフレーム</p>	<p>● 溝掘りフレーム (ナイロール) フロントがプラスチックや金属、またはその組み合わせで作られたフレームでレンズに設けてある溝部をバンド (ナイロン糸) で保持する形式のフレーム</p>	<p>①フロント(前枠) / フレーム前面の総称 ②テンプル(つる) / 丁番部分から耳に掛る部分間の総称 ③ブリッジ(山) / 左右のリムをつなぐ部分 ④リム(レンズ縁) / レンズを保持する溝のついた部分 ⑤パッド(鼻あて) / レンズを支えるために鼻に接する部分 ⑥パッド足 / パッドとリム、またはブリッジをつなぐ部分 ⑦モダン(先セル) / テンプルの耳に掛るプラスチック部分 ⑧丁番 / フロントとテンプルをつなぐ、開閉機能を保持した部分 ⑨バンド(ナイロン糸) / 溝掘りフレームの溝にそってレンズを保持する糸</p>
----------------	---	--	---	--	---	--

<p>メガネの取扱いの注意点</p>	<p>▲ 警告 ● 激しいスポーツ時ははずして 接触プレーのあるスポーツの際や激しい衝撃を受ける可能性がある場合は、使用しないでください。 損傷により、顔面、特に眼や眼の周囲を負傷することがあります。</p>	<p>▲ 注意 ● 太陽を直接見ないで 眼を痛める原因となりますので、太陽や強い光を直視しないでください。</p>	<p>▲ 注意 ● 保護機能はついていません カラーレンズや紫外線カット機能を持たせたレンズでも、溶接作業、特殊用途紫外線、レーザー光線、X線等から眼を守る保護機能は持っていません。 専用の保護機能付きの眼鏡を使用してください。</p>	<p>▲ 注意 ● 幼児の手の届くところに置かないで 幼児の手の届く所に置かれると、テンプルやレンズのエッジ部だけがする危険があります。</p>	<p>▲ 注意 ● 炎天下・高温下にさらさないで 直射日光が当たる所や夏の車中、サウナ等の高温になる場所での使用や放置はおやめください。</p>	<p>● 改造や衝撃を加えないで 故意に変形、改造、衝撃を加えることはしないでください。 キズがつくと素材の劣化が進み、破損の原因になります。</p>
	<p>▲ 汗や薬品は洗ってから 汗・酸性の果汁・化粧品・整髪料・薬品・洗剤等がついたときは、すぐに水洗いしてよく落としてから拭き取ってください。 シミ・変色・肌荒れ等の原因になります。</p>	<p>● 置くときはレンズ凸面を上 下向きに置くと傷がつくことがあります。</p>	<p>● 掛けはずしは必ず両手で 掛けはずしは必ず両手でテンプル(つる)を持って行ってください。 片手で行うと変形やネジのゆるみの原因となります。 また、収納時たたくときは左テンプルからたたんでください。 無理にたたむと変形や故障の原因になります。</p>	<p>● 持ち運びや保管はケースに入れて むき出しで携行、保管されると変形や破損の原因となります。 防虫剤、洗剤、化粧品、整髪料、薬品と一緒に長い間保管するとメガネが劣化、変質、変色することがありますのでおやめください。</p>	<p>● 車の運転は慣れてから メガネに慣れていないときに運転したり操縦することは危険です。 じゅうぶん慣れてからご使用ください。</p>	<p>▲ 警告 ● 車の運転には適切なレンズを レンズカラーや濃度によっては視力や信号認識の低下を起す場合があります。 危険な事故を回避するために適切なレンズをご使用ください。</p>

<p>フレームの取扱いの注意点</p>	<p>[プラスチックフレーム・コンビネーションフレームの注意点] ▲ 警告 ● 火気厳禁 プラスチック部は、燃えやすいセルロイドを使用していることがあります。 火のそばでの使用はおやめください。</p>	<p>[縁なしフレーム(ツープイントフレーム)の注意点] ▲ 警告 ● 特にやさしく扱って 縁なしフレームは、構造上、破損やレンズ止めのネジがゆるみやすいのでご注意ください。 [溝掘りフレーム(ナイロールフレーム)の注意点] ● バンド(ナイロン糸)は、熱や衝撃により切れることがあります。 バンド(ナイロン糸)は消耗品です。必要に応じてご交換されることをお奨め致します。</p>	<p>[メタルフレーム、その他フレーム一般の注意点] ● ネジがゆるんだり変形したときは、レンズがはずれることがありますので、ご使用を中止し、調整にお持ちください。 ● 各部の素材は、経年変化や消耗等のため、変色、変形、破損することがあります。1年を目安に定期的な点検をご利用ください。 ● パッドやバンド(ナイロン糸)、その他のパーツは消耗品です。また、細部の汚れや小さな変形等のためにも定期的な点検が必要に応じて交換・調整をお奨め致します。</p>	<p>▲ 注意 ● アレルギーについて メガネが肌に直接触れる部分にかゆみ、かぶれ、湿疹等の異常が現れたときは、ご使用を中止し、医師にご相談ください。</p>	<p>お渡ししました「レンズ袋」の表示をご確認ください。 下記の表示が記載されているレンズはご注意ください。</p> <p>● 運転 不適合 : 視感透過率・分光透過率が低く、信号認識に問題が起り得るレンズ。昼夜を問わず運転には適しません。</p> <p>● 夜間運転 不適合 : 夜間や薄暗い場所で視力低下の危険性があるレンズ。夜間・薄暗い場所での運転には適しません。</p> <p style="text-align: right;">JIS規格 06・11月1日改正</p>
---------------------	--	---	--	--	--

<p>レンズの取扱いの注意点</p>	<p>▲ 注意 ● キズ・シミが目立つレンズは使用しない 視力が低下したり、光が乱反射して見にくくなる場合があります。</p>	<p>▲ 濡れたらすぐ拭き取って 濡れたままにしておき乾かしてしまうと、跡が残って取れなくなり、見にくくなってしまいます。 レンズについた水分はティッシュペーパー等で拭き取ってください。</p>	<p>▲ 高温にしない レンズは高温(60℃以上)にさらされると表面のコート膜がヒビ割れたり、変形してフレームからはずれることがあります。 ヒビ割れたレンズは使用できませんのでご注意ください。</p>	<p>● ゴミやほこりは水洗い から拭きするとキズがつくことがあります。</p>	<p>● お手入れはやさしく 拭くときはチリを払ってから専用のメガネ拭きで軽く拭いてください。 汚れのひどいときは水洗いや専用クリーナーをご利用ください。</p>	<p>▲ 注意 ● 衝撃を与えないで 硬度の高いプラスチックレンズでも強い衝撃があると破損します。 破片で眼や顔等を負傷することがありますのでぶついたり落としたりしないでください。 また、強い衝撃を受けるとレンズが割れなくてもひずみが入って見え方に影響することがあります。</p>
--------------------	---	--	---	---	--	---

<p>● ご注意下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ご利用いただきましたメガネは、お客様に適したように加工・調整したものです。本来の光学特性を維持するために正しいお取り扱い方法を守ってご使用ください。 ● 正しいお取り扱い以外で発生した故障・損傷等の場合、保証期間内であっても有償となります。 ● 必ず正しいお取り扱い方法を遵守してご使用賜りますよう、お願い申し上げます。 ● 掛け具合の調整・洗浄・ネジ等のゆるみは可能な限り、随時お引き受け致します。不具合が生じましたら近隣の店舗に遠慮なくお申し付けください。 	<p>● 定期点検をおすすめ</p> <p>● 定期点検をご利用ください。 メガネはフレーム、レンズとも経年変化により素材が劣化します。また、度が合わなくなることもあります。パッド等の消耗品のご交換や見え方、掛け具合の確認、調整のため、1年ごとを目安に定期点検をお受けください。 (快適なメガネをお使いいただくために、定期点検をお受けください。)</p>
--	---